

新型コロナウイルス感染防止及び生産性向上のためのICT導入

合同会社くまもと教育支援センター
くまもと学院・放課後クラブ(児童発達支援/放課後等デイサービス)

課題

- ①機器不足による帳票類作成の非効率化
- ②利用者の利用調整に伴う職員の情報共有化不足
- ③機器不足による利用者への的確・適正化不足



ICT機器導入

- ①業務支援ソフト
- ②パソコン
- ③スマートフォン
- ④モニター

成果

- ①業務支援ソフトの導入により帳票類作成が改善
- ②PC・スマホの導入により職員の情報共有が改善
- ③PC・スマホの導入により的確・適正化が改善



業務効率化のステップ

- ①導入前の検討状況 ▣特定の職員への偏りがあり非効率であった。
- ②導入内容（詳細） ▣利用者との連絡等に「ラインワークス」を導入 → 日常利用記録と報酬請求等に連動する記録作業を分離
- ③導入における問題点の洗い出し・それに伴う改善など

職員の声など

【良かった点】

- ①PC入力で便利かつ仕上がりがきれいになった。
- ②記録として残すことが容易である。

【悪かった点】

- ①日々の支援記録などの手書きとPC入力で煩雑な面がある。
- ②入力する数によっては手書きが効率が良い場合もある。

【今後の課題・その他】

- ①支援記録の「利用者確認」をデータ処理することが難しい。
- ②各種支援記録保存が「データ保存とペーパー保存」となっている。

